

彼方小だより

児童数配布

富田林市立彼方小学校

令和5年5月号

彼方小学校の素敵な子どもたち

新学期が始まり、はや1ヶ月が過ぎ、風薫る5月となりました。4月には授業参観を実施し、学校での子どもたちの様子を見ていただきました。また、現在、家庭訪問を実施しております。訪問してお聞かせいただいたことにつきましては、今後の活動に生かしていきたいと考えております。ご多用な中、ご協力くださり、ありがとうございます。

さて、ここしばらく子どもたちの登校の様子を見ていますが、いろいろな場面に出会いました。その中から、3つの場面を紹介したいと思います。1つめです。1年生の子どもは慣れないランドセルを背負って、ゆっくりと歩いています。その後ろから、同じ登校班の子どもたちもゆっくりと歩いていました。どうやら、その子どもたちは、1年生の歩く速さを意識して一緒にゆっくりと歩いてくれていたようです。2つめです。高学年の子どもたちが1年生に話しかけています。何を話しかけているのかなと思ったら、「もう、友だちできた？」と聞いています。1年生は「うん！」とうれしそうに答えていました。その後、友だちについての話が弾んでいました。3つめです。1年生がとことこと昇降口へ向かっています。すると、その姿を中学年の子どもがじっと見ています。「どうしたの？」と私が聞くと「一緒に来た1年生が迷わずに教室へ行けてるか、最後まで見てんねん。」と教えてくれました。思わず、「ありがとう」と言葉が出ました。3つの場面しか紹介できませんでしたが、どの子どもたちからも、学校生活に慣れない1年生を気遣っている様子が伝わってきます。1年生に、優しく接する子どもたちの姿。まさに、彼方小学校がめざす子ども像、「思いやりのある子」の姿だと実感しました。

以下に、彼方小学校の学校教育目標とめざす子ども像を記載しています。

このような子どもたちをはぐくむために、教職員一同、全力で取り組んでいきたいと思っております。今後とも、ご理解、ご協力くださいますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

学校教育目標

豊かな心を持ち 自らをきりひろく たくましい児童の育成

めざす子ども像

- 自らすすんで学び行動する子
- 思いやりのある子
- 最後までがんばる子

